

日本技術士会神奈川県支部 新年特別講演会(第151回CPD講座)報告書 HP用

開催日	2026年1月22日(木)
開催時間	15:00～16:50
名称	台風列島日本の過去・現在・未来 ～年の初めに気象を考える～
主催	(公社)日本技術士会神奈川県支部
開催場所	波止場会館 4 階 大会議室 および Web 中継
行事内容	講演会
参加人数	91名(会場47名+Web 44名)

内容

I 講演概要

【講演】 台風列島日本の過去・現在・未来 ～タイフーンショット計画

講師: 筆保 弘徳 氏

横浜国立大学 教育学部 学校教員養成課程 理科教育講座 教授

総合学術高等研究院(IMS)主任研究者、台風科学技術研究センター長

博士(理学)、気象予報士、防災士

令和元年(2019年)、房総半島台風や東日本台風により首都圏を中心に甚大な被害を発生しました。これだけ科学技術が進んだ現在でも、台風はいまだ脅威の存在です。本当に温暖化の影響で本当に過去と比べて近年の台風は強くなっているのか? 前半では、過去の台風の歴史と現在の最新研究を紹介された。また、横浜国立大学では2021年に日本初の台風専門研究機関「台風科学技術研究センター」を設立。産官学が一体となったこの研究機関では、台風の人為的減勢を狙う挑戦「タイフーンショット計画」を進めています。後半では、未来に向けた壮大な計画とその進捗について紹介された。



講師: : 筆保 弘徳 氏



会場風景